



筑紫地区(4市1町)治安報告会を開催



2月6日、筑紫野警察署で4市1町の首長と地元選出県議に対して、平成28年中の筑紫地区の治安情勢について報告会を開催しました。

筑紫野・春日両警察署から、犯罪や交通事故の発生状況を説明するとともに、県警三大重点目標(暴力団の壊滅、飲酒運転の撲滅、性犯罪の抑止)についての両警察署の取り組みを説明しました。

また、平成28年中の刑法犯認知件数は3,060件で、昨年中と比べると約-25%と大幅に減少しています。

今後も筑紫地区が安全で安心して暮らせる街となるように、官民一体となった取り組みを続けていきます。



筑紫野市

高齢行方不明者等搜索ネットワークの 連携に関する協定書調印式の実施

2月6日、筑紫野警察署の署長室において、筑紫野警察署管内の自治体(筑紫野市・太宰府市)と警察署との間で認知症等の高齢行方不明者の情報共有のための協定書を結び、調印式を実施しました。

この協定は、高齢行方不明者の情報を自治体と警察とが共有することで、高齢行方不明者の早期発見につなげることを目的とするもので、行政との一層の連携強化を進めていきます。



大野城市

南地区青パト出発式を開催

2月1日、大野城市南コミュニティで、大野城市南地区青パト出発式を開催しました。

大野城市南地区の7行政区全てに青色防犯パトロール車の配置が完了し、これまで以上にきめ細やかなパトロールが可能になります。

大野城市長を始め多数の激励を受けたパトロール隊は、気持ちを新たに地域の安全・安心を守るため、パトロールに出発しました。



▲出発式



▲各行政区の青パト

太宰府市

性犯罪抑止キャンペーン

「性犯罪抑止スタートダッシュ 2017」

2月15日、西鉄太宰府駅ロータリーにおいて、筑紫女学園の学生と協同で性犯罪抑止のキャンペーンを実施しました。

同キャンペーンでは、「ちょこっとのところがけり」と題された性犯罪抑止のためのところがけがのシールを貼ったチョコレートや防犯ブザーをあわせて配布しました。

また、防犯アプリ「みまもっち」のダウンロードも呼びかけ、より多くの人達に防犯意識を持ってもらうキャンペーンになりました。



春日市

中学生と地元ボランティアが協働で落書き消しを実施



業者の方による指導

「落書きのないきれいな街にしていきたい」等の感想が聞かれました。

3月29日、春日北中学校周辺のバス停や自動販売機、ガードレール等の落書き消しを行い防犯環境の整備を実施しました。

落書き消しには、春日北中学、桜ヶ丘自治会、ハヤトリフォーム(春日市)、少年補導員、春日警察署が参加し、業者の方の指導を受けながら薬剤やペンキ等を使って消していき、参加した中学生からは、「きれいになって、気持ちがいい」



春日北中学

那珂川町

不審者対応のための防犯講習を実施

4月25日、那珂川町役場で保育施設職員など約20名が参加し、保育施設における安全対策や不審者侵入時の対応要領等について防犯講習を行いました。



刺す股の使用方法

はじめに、不審者に入られないための環境づくりとして、施錠の徹底や出入り者の確実な確認、防犯カメラの設置や防犯用具の整備について説明を行った後、刺す股の使用法に関する説明を行いました。実際に刺す股を手にした職員からは「女性には少し重たい。使うには練習が必要」といった意見が聞かれました。



防犯講話

筑紫地区消防

3月3日(金)に春季火災予防運動の一環として、広く市民に火災予防思想の普及を図ることを軸に、住宅用火災警報器の設置や防災品の使用を促し、また、消防への関心や理解を深めることを目的として、「消防のひろば」を開催しました。

当日は、火災予防や火災時の初期対応等の相談及び住宅用火災警報器の展示、設置場所や使い方の説明を行いました。また、消防車両展示やはしご車の搭乗体験、火災に出動する隊員が出動時に着る上着(防火衣)の着装体験やミニ消防車の乗車体験及び訓練用の水消火器を使用しての放水体験を実施しました。

今後も災害から市民を守る消防本部は、災害のない、災害に強い『安全で安心なまちづくり』に取り組んでいきます。



ニセ電話詐欺に注意!!

市役所職員や警察官を騙った 不審電話が多数発生しています!!

発生事例

★ 市役所職員を騙る手口

- 「健康保険の返金があります」
- 「医療費の払い戻しがあります」
- 「後で銀行員から電話をかけさせます」 など

★ 警察官を騙る手口

- 「犯人の中には金融機関の者もいるのでお金を下ろしてください」
- 「おろしたお金に偽札が混じっているかもしれないので取りに行きます」 など



公的機関が電話や自宅を訪問して、お金を集めることはありません。

ひとりで悩まず、家族や警察に相談しましょう。

犯罪・人身交通事故・火災の発生状況

平成29年3月末の統計値です

刑法犯発生状況

四市一町合計 **638** 件
(前年同期比 **11.1%**減)

筑紫地区全体で減少していますが、空き巣が増加しています。ガラスを強化する、必ず戸締りをし、ワンドア・ツーロックを心掛ける、補助錠を取り付ける、センターライトや警報機を取り付けるなど、被害防止に努めましょう。

人身事故発生状況

四市一町合計 **692** 件
(前年同期比 **6.23%**減)

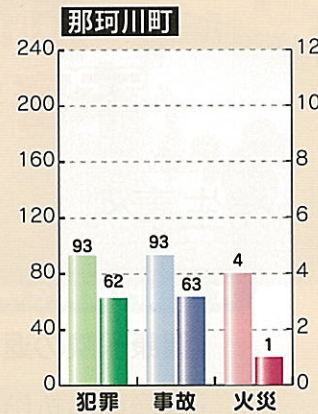
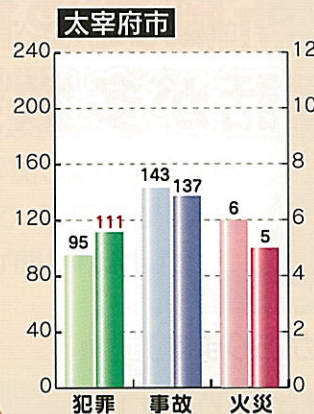
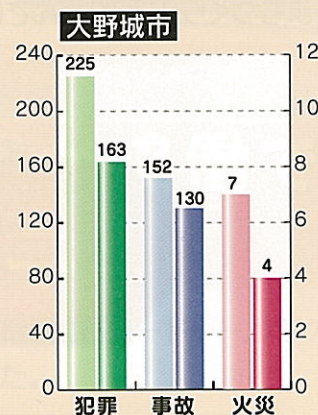
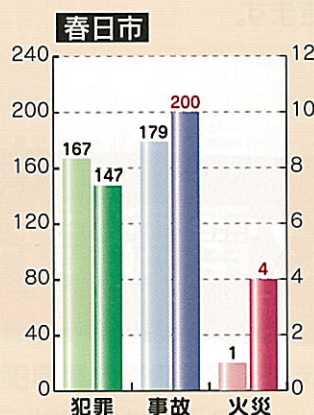
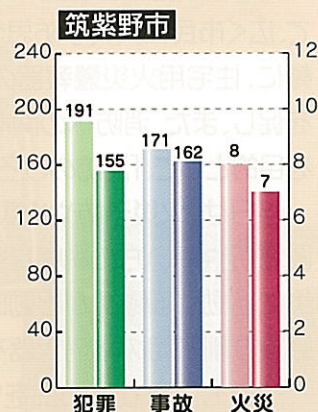
筑紫地区全体で減少しています。運転中の交通事故で特に多いのが、出会い頭と追突の事故です。「大丈夫だろう」と安全確認を怠っていませんか？交差点や見通しの悪いところでは左右の安全確認を十分に行いましょう。

火災発生状況

四市一町合計 **21** 件
(前年同期比 **19.2%**増)

筑紫地区全体で減少しています。火災の原因として多いのが建物火災です。火災をいち早く察知して逃げ遅れによる死者を防ぐためにも、「住宅用火災警報器」の設置をお願いします。

地区別発生件数 昨年比較



事務局からのお知らせ

平成29年度 全国統一防火標語

「火の用心
ことばを形に 習慣に」

ストップ! ニセ電話詐欺!

電話で「お金」はすぐ相談!

暴力団関連 情報募集

福岡県警察では「暴力団の壊滅」を重点目標の一つとしており、随時暴力団関連情報を募集しています。

あなたの身の回りで暴力団関係者が出入りしていると疑われる場所や、暴力団関係者が関わっている疑いのある取り引きなど、思い当たる事がある方は**迷わず最寄の警察署、または110番へ通報してください。**

お問い合わせ 筑紫地区安全安心まちづくり推進協議会事務局(筑紫野警察署) 929-0110 内線(620)
(春日警察署) 580-0110 内線(263)